

2022年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月6日

上場会社名 株式会社 シーズメン
 コード番号 3083 URL <http://www.csmen.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三河 宏彰
 問合せ先責任者 (役職名) 経理情報システム課長 (氏名) 保住 光良

TEL 03-5623-3781

四半期報告書提出予定日 2022年1月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	3,085		148		122		280	
2021年2月期第3四半期								

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 271百万円 (%) 2021年2月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	97.31	
2021年2月期第3四半期		

(注) 2022年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年2月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第3四半期	2,150	1,231	55.6	414.97
2021年2月期				

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 1,196百万円 2021年2月期 百万円

(注) 2022年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年2月の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		0.00	0.00
2022年2月期		0.00			
2022年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,540		320		320		50		17.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2022年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社スピークインターナショナル、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期3Q	2,882,800 株	2021年2月期	2,882,800 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2022年2月期3Q	67 株	2021年2月期	67 株
------------	------	----------	------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年2月期3Q	2,882,733 株	2021年2月期3Q	2,882,748 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により断続的に緊急事態宣言が発令され、経済活動が抑制される状況が続きました。秋には感染者数が減少に転じたものの、新たなオミクロン株の出現もあり、先行き不透明な状況で推移しております。

衣料品小売業界におきましては、長引く外出自粛要請などによって抑制的な行動様式が定常化しており、来店客数にも回復が見られず、極めて厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、売上確保と今後の成長に向けた取り組みとして、下記の対策を実施してまいりました。

(シーズメン)

商品面におきましては、オリジナルブランドの拡充を図り、当社のコアなファン層への訴求力を強化するとともに、ナショナルブランド商品の早期投入や予約販売を推進するなど、一定の需要の見込めるお客様へのアプローチを強化いたしました。

販売面におきましては、『セット割10%OFF』、『ポイント2倍』等のセール企画や、入店促進のための『特別クーポン』店頭配布、特定ブランドの常連顧客様への『ポイント3倍特典DM』の配布など、継続的に販促活動を実施することにより集客を図りました。

また、ショッピングセンターの空床や催事スペースに期間限定店舗を出店し、投資リスクを最小化した形態での売上拡大を図りました。

ECビジネスにおきましては、今春より「METHOD」のECサイトを新規オープンするとともに、既存の「流儀圧搾」ECサイトをリニューアルいたしました。

新規事業といたしましては、10月にメタバースファッション専門アパレルブランド「ポリゴンテラーファブリック」を立ち上げ、今後の成長に向けた新たな事業展開を進めております。

店舗展開におきましては、当第3四半期連結累計期間における出店はなく退店は1店舗で、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は「METHOD」20店舗、「流儀圧搾」14店舗、「AGIT POINT」1店舗、「G-LAND」1店舗、「FACETASM」1店舗の合計37店舗となりました。

(スピックインターナショナル)

商品面におきましては、客数が減少傾向にある状況を踏まえ、商品投入については、品揃えのバリエーションは維持しつつ、奥行きを減らすことにより仕入を抑制し、お客様の購入機会を保持したうえで、在庫の効率化を進めました。

販売面におきましては、割引クーポン付きカタログを常連顧客様に配布し、店舗への来店を促進するとともに、定期的なセット割引企画とともにノベルティ配布などを実施し、顧客ロイヤリティの向上を図ることにより、売上確保を図りました。

店舗展開におきましては、当第3四半期連結累計期間における出店は1店舗、退店は18店舗で、当第3四半期連結会計期間の店舗数は「TORNADO MART」17店舗、「TORNADO MART WORLD」5店舗、「HIGH STREET」10店舗、「BLUE TORNADO」1店舗、「TORNADO MART OUTLET」2店舗の合計35店舗となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は30億85百万円、営業損失は1億48百万円、経常損失は1億22百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億80百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は21億50百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金5億6百万円、受取手形及び売掛金3億45百万円、商品及び製品7億11百万円、有形固定資産13百万円、投資その他の資産4億82百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は9億18百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金2億44百万円、未払金2億20百万円、未払費用1億27百万円、資産除去債務2億31百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12億31百万円となりました。主な内訳は、資本金50百万円、資本剰余金8億99百万円、利益剰余金2億46百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年7月8日付け「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおりでございます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	506,653
受取手形及び売掛金	345,075
商品及び製品	711,015
1年内回収予定の長期貸付金	8,425
前払費用	16,342
未収入金	22,174
立替金	29,588
その他	14,629
流動資産合計	1,653,905
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	12,513
工具、器具及び備品（純額）	233
建設仮勘定	500
有形固定資産合計	13,247
無形固定資産	
商標権	817
無形固定資産合計	817
投資その他の資産	
投資有価証券	1,500
敷金及び保証金	480,623
投資その他の資産合計	482,123
固定資産合計	496,188
資産合計	2,150,094

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2021年11月30日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	244,850
1年内返済予定の長期借入金	13,810
リース債務	2,214
未払金	220,312
未払費用	127,195
未払法人税等	4,278
未払消費税等	16,630
賞与引当金	9,349
資産除去債務	8,633
その他	10,697
流動負債合計	657,973
固定負債	
リース債務	5,563
役員退職慰労引当金	2,083
資産除去債務	222,834
その他	30,494
固定負債合計	260,974
負債合計	918,948
純資産の部	
株主資本	
資本金	50,000
資本剰余金	899,296
利益剰余金	246,975
自己株式	△38
株主資本合計	1,196,233
新株予約権	34,911
純資産合計	1,231,145
負債純資産合計	2,150,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	3,085,967
売上原価	1,380,007
売上総利益	1,705,960
販売費及び一般管理費	1,854,102
営業損失(△)	△148,142
営業外収益	
受取利息	271
受取配当金	177
助成金収入	21,942
その他	4,461
営業外収益合計	26,853
営業外費用	
支払利息	578
その他	936
営業外費用合計	1,514
経常損失(△)	△122,804
特別利益	
負ののれん発生益	397,938
有価証券売却益	8,280
その他	12,088
特別利益合計	418,306
税金等調整前四半期純利益	295,502
法人税、住民税及び事業税	11,451
法人税等調整額	3,527
法人税等合計	14,979
四半期純利益	280,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,523

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	280,523
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△9,382
その他の包括利益合計	△9,382
四半期包括利益	271,141
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	271,141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年10月14日開催の臨時株主総会の承認により資本金の額の減少及び剰余金の処分を行い、資本金の額738,148千円を減少し、その他資本剰余金に振り替えました。

また、振替後のその他資本剰余金738,148千円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損補填に充当しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が50,000千円、資本剰余金が899,296千円、利益剰余金が246,975千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)

当社は、衣料品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。